

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【公開番号】特開 2003-162452 (P2003-162452A)
【公開日】平成 15 年 6 月 6 日 (2003.6.6)
【出願番号】特願 2002-292884 (P2002-292884)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 F 12/14
【F I】
G 0 6 F 12/14 3 2 0 F

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 10 月 4 日 (2005.10.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶媒体装置に格納されている内容を保護するためのシステムであって、
ユーザパスワード及び記録されているシリアル番号にアクセスするためのコードを実行するプロセッサ(101)と、
関連するシリアル番号を返すよう動作することが可能な記憶媒体装置(105)であって、
該記憶媒体装置に格納されているデータにアクセスするために前記パスワードを要求するデバイスインターフェイスを提供する、記憶媒体装置(105)と、
前記システムをブートさせるためのコードであって、
前記関連するシリアル番号を返すよう前記記憶媒体装置に要求するコード(206)と、
前記記憶媒体装置により返されたシリアル番号を前記記録されているシリアル番号と比較するコード(208)と、
該比較コード(208)が、前記記憶媒体装置により返された前記シリアル番号が前記記録されているシリアル番号と一致すると判定した場合に、前記ユーザパスワードを前記記憶媒体装置に提供するコード(221)と
を含む、前記システムをブートさせるためのコードと
を備えている、記憶媒体装置に格納されている内容を保護するためのシステム。

【請求項 2】

前記記憶媒体装置が、オペレーティングシステム(103)の実行可能ファイルを格納する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記オペレーティングシステム(103)が、該オペレーティングシステム(103)の実行可能ファイルを変更するためのコマンドを拒否する、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記ユーザパスワード及び前記記録されているシリアル番号が、不揮発性メモリ(104)に格納される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記システムをブートさせるための前記コードが、前記記憶媒体装置に対してコマンドを発行することにより前記ユーザパスワードを設定するコード(217)を更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

記憶媒体装置に格納されている内容を保護する方法であって、該方法が、プロセッサにより実行することが可能な命令により実施され、及び、

ユーザパスワードを読み出し(203)、

記録されているシリアル番号を読み出し(204)、

記憶媒体装置(105)に照会を行って該記憶媒体装置のシリアル番号を取得し(206)、

該取得したシリアル番号を前記読み出した前記記録されているシリアル番号と比較し(208)、

前記取得したシリアル番号が前記読み出した前記記録されているシリアル番号と等しい場合に、前記ユーザパスワードを前記記憶媒体装置に提供して該記憶媒体装置へのデータアクセスをアンロックする(221)、

という各ステップを含む、記憶媒体装置に格納されている内容を保護する方法。

【請求項 7】

前記ユーザパスワードの読み出しステップ、前記記録されているシリアル番号の読み出しステップ、前記照会ステップ、前記比較ステップ、及び前記提供ステップが、BIOS(basic Input/Output)命令(102)により実行される、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

オペレーティングシステム(103)の実行可能ファイルの変更を防止するステップを更に含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ユーザパスワード及び前記記録されているシリアル番号が、不揮発性メモリ(104)に格納される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

前記記憶媒体装置にコマンドを発行することにより前記ユーザパスワードを設定するステップ(217)を更に含む、請求項 6 に記載の方法。